

校訓 「くじけるな のびよ身と心 大望をもて」



あかぎ

赤木名の子らよ、大木になれ・七本のあかぎ

7月号 平成29年7月20日(木)発行

《いのち チャレンジ(挑戦) 感動 感謝》

## 夏休みは「夢」を見つけるチャンス!

校長 前田 和洋

新1年生17名が入学し、全校児童114名でスタートした平成29年度も、20日(木)の終業式で1学期が終了し、長い夏休みを迎えます。

1学期にはいろいろな行事等を行いました。入学式・始業式、保健関係行事、家庭訪問、土曜参観、PTA総会・学級PTA、全国学力・学習状況調査、知能検査、交通安全教室、不審者対応避難訓練、体力・運動能力調査、修学旅行、一日遠足、宿泊学習、学校保健委員会(eネットキャラバン講演)などいろいろな行事や出来事がありました。6月30日(金)に実施した学校保健委員会におけるeネットキャラバンの「子どもたちのスマホ活用」の実態に関する講話では、いろんな危険性が潜むスマホの怖ろしい実態が示されました。家庭でのルール作りが、喫緊の課題であると感じたところです。

地域では、子ども会活動や舟こぎ大会などの行事や事前の清掃活動を含め、小学生がとても良く働いてくれたと地域の方からお褒めの言葉をいただきました。また、スポーツ少年団等もよくがんばりました。中でもバレーボール少年団が全日本バレーボール小学生大会鹿児島県大会で優勝を果たし、全国大会(8月7日~10日東京体育館他)に出場することは、子どもたちに勇気を与えるとともに、地域の皆さんにも大変喜んでいただきました。激励の言葉もたくさんいただいています。

この1学期は、多くの行事や出来事があつた中で、それぞれの子どもたちにそれぞれの確実な成長やがんばりが見られました。また、大きな事故や病気がなかったことが本当に良かったと思います。

さて、いよいよ42日間あるとても長い夏休みが始まります。規則正しい生活を送り、夏休みにしかできないことにチャレンジし、多くの経験を積むことが大切です。

### 子どもたちへ伝えたい言葉

北島康介(オリンピック水泳金メダリスト)

「目標」は「夢」に近づくための階段、だと思ふんだ。ふたつの違いは、**今の自分には出来ないけれど、いつかそうなりたいというのが「夢」**

**今の自分が頑張ればできそうなことを「目標」**

ということかな。

水木しげる(漫画家「ゲゲゲの鬼太郎」作者)

好きな事をやるのは当たり前。だってその方が頑張れるもの!でも、それじゃダメ!**頭を使って、知恵を絞らないと!成功するんだという強い意志を持って努力しないと!**

目標

努力

「夢」と「目標」!日本が誇る世界へ羽ばたいたアスリートや作家達も次へ続く後輩達へ左記のような言葉を残しています。子どもたちには、この夏も自身の夢を見つけ、目標に向かって挑戦を始めるような、前向きな毎日を過ごしてほしいと願っています。



ただし、交

通事故(飛び出し、自転車事故等)や水難事故、熱中症、ハブ咬傷等には十分に気を付けてほしいと思います。そして、9月1日(金)の始業式には全員が元気に学校に出てくることを願っています。

なんぎくる

うでみが

とふいし

みが

みが

い

“難儀苦しみや 腕研く砥石 研きや研くからに ひかり出じて”

(島口教訓カレンダーより)

難儀苦勞することは人間を鍛える砥石と思いなさい。難儀苦勞を経てこそ人間は立派になるのです。

毎月第3日曜日午前中は、家庭の日・市民清掃の日